



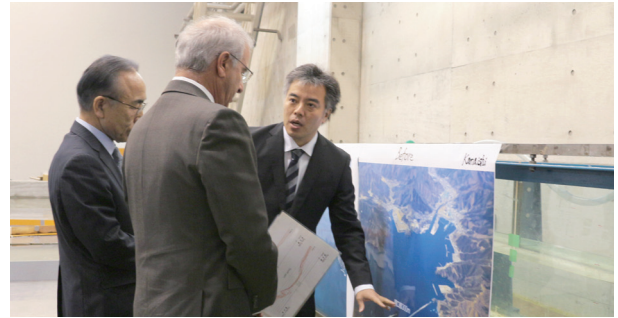
モロッコ大使が後楽園キャンパスを来訪。本学研究成果に高い関心

理工学部はモロッコの大学等と学術研究を目的に交流を重ねており、5月19日（金）には更なる学術・研究交流促進のため、ラシャッド・ブフラル駐日モロッコ王国特命全権大使の一行が後楽園キャンパスを来訪しました。

当日はブフラル大使と総長・学長 酒井正三郎、副学長 加藤俊一、理工学部長 石井靖との間で懇談が行われ、総長・学長 酒井からは本学の概要の説明、副学長 加藤からは理工分野を中心にした研究に関する本学の取り組みが説明されました。ブフラル大使からは、モロッコや現地大学の状況などが紹介され、大学間の協定等について活発な意見が交わされました。

懇談後には理工学部都市環境学科教授 有川太郎の海岸・港湾研究室および理工学部人間総合理工学科准教授 山村寛の水代謝システム工学研究室を見学。教授 有川は越波のメカニズム等を紹介し、准教授 山村はパネルの図解や実験に使用している素材を交えながら水処理技術、膜ろ過について紹介しました。

ブフラル大使は、モロッコ政府が取り組むアフリカ諸国の水不足対策や地中海沿岸地域における臨海防災・危機管理対策を背景に本学の研究に高い関心を示しており、今後は中央大学とモロッコ間における学術研究の一層の活性化が期待されます。



海岸・港湾研究室では、水理模型実験がデモンストレーションされた

平成 29年度官民協働海外留学支援制度 トビタテ！留学 JAPAN日本代表プログラム派遣留学生の選考結果について

6月23日に文部科学省より当プログラム第7期派遣留学生の選考結果の発表ならびに、大学別の第1期～第7期までの合格学生数の一覧が公表されました。

<私立大学 合格学生数上位5大学（第1期～第7期）>

第1位	早稲田大学	130名
第2位	慶應義塾大学	107名
第3位	明治大学	49名
第4位	中央大学	44名
第4位	上智大学	44名

第26回 ホームカミングデー 開催のお知らせ

<コンセプト>
世界へ、未来へ、心を一つに。One Chuo !

10/22 (日)
10:00～16:00
多摩キャンパス



< Special Event >

- 中央の歌、白門の響き ～ 式と音楽の祭典 ～
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックへ～ 中央の凱歌 ～
- 藤原正和駅伝監督応援企画第2弾 ～ 箱根駅伝 わが青春 ～

< Event >

第2回白門駅伝大会、中央の絆、模擬店・相談コーナー、はくもん寄席、ふれあい企画（親子ボンボン教室、リケジョのわくわくこども実験教室、似顔絵・書道・遊具コーナー）、学生ボランティア活動写真展、呈茶、白門木立のリトリート、福引抽選会、etc.

皆さまのお越しをお待ちしています。<お問い合わせ>学員ネットワーク課 03-3219-6173

平昌 2018 パラリンピック冬季競技大会 日本代表選手団団長に 本学理事大日方邦子氏（平成8年法学部卒）

2018年3月に開催される平昌パラリンピックの日本選手団団長に本学理事の大日方邦子氏が起用されることになりました。日本パラリンピック委員会(JPC)によるとメダリストの団長就任は初めてのことです。大日方氏はアルペンスキーで1994年リレハンメル大会から2010年バンクーバー大会まで5大会連続の出場を果たし、1998年長野大会で金メダリストとなり、計10個のメダルを獲得しています。



2016年度卒業式では、学員を代表して祝辞をいただきました。